

INTERSECT
BY LEXUSHARU
stuck-on
design;

photo_Ooki Jingu

LEXUS × HARU stuck-on design; コラボレーション展示

After-Image 「残像」

会期：6月19日（水）～7月30日（火）

会場：INTERSECT BY LEXUS – TOKYO 1F ガラージ（南青山）

クルマの窓からみた「残像」を、多彩なテープを用いた空間インスタレーションで表現

株式会社ニトムズより、「色を貼る」という発想で生まれた、貼ってはがせる空間装飾テープ「HARU stuck-on design;」は、2019年6月19日（水）から、「INTERSECT BY LEXUS - TOKYO（以下 INTERSECT）」とのコラボレーション展示『After-Image』の展示を開始いたしました。

東京・南青山の INTERSECT 1F ガラージにて展示される空間インスタレーション『After-Image』のコンセプトは、「残像」。日本の流行・文化の発信拠点表参道で、人、クルマ、文化が行き交い、残るイメージを抽象的に空間に表現します。マテリアルは色とりどりの和紙テープとコンクリートスティック。街のネオンや自然の植物、光や闇、など様々な記憶を「残像」として色に宿したテープが、天井からフロアへと無造作に置かれたコンクリートスティックの間を渡り、空中に浮いたテープが空間を彩ります。床に置かれるコンクリートスティックは、実は「車止め」を表現しており、人がクルマに乗って出発した残像及び、抽象的な色の群像を止める役目として密かなスパイスの役目を担います。また、残像のイメージは昼、夕方、夜など「時間」によって大きく変化します。『After-Image』ではこの時間変化に着目し、同一の作品ながら時の移ろいを感じられるライティング演出を施しました。空間インスタレーションは HARU stuck-on design; のクリエイティブディレクター「SPREAD」が担当しています。

広がる「残像」体験

今回作品に使用している和紙テープは自由に貼って剥がすことができるため、お客様が好きな色を選んで、自分の服やカバン、好きなところに貼り付けて「残像」を持ち帰ることができます。INTERSECT の店内にも、ガレージを中心にしたところに「残像」が展開されています。さらに、期間中ご来場いただいたお客様に、数量限定・先着順で、自由にデザインできるクリアバッグをプレゼントいたします。1Fのカフェスペースでテープを活用し、お客様の好きなようにデザインいただくことが可能です。

LEXUS と HARU stuck-on design; 両者の共通点は、クルマ、テープといった商品自体の機能へのこだわりはもちろんのこと、その発信方法としてアートやデザインを通じて五感や感性に訴える手法を採用している点です。ミラノデザインウィークへ出展した両ブランドが行う、驚きと感動に満ちた展示をお楽しみください。



EVENT OUTLINE

名称：After-Image

会期：2019年6月19日（水）～7月30日（火）

会場：INTERSECT BY LEXUS – TOKYO 1F ガレージ

URL：<https://lexus.jp/brand/intersect/tokyo/garage/after-image.html>

Instaration design：SPREAD, Lighting：Yutaka Endo/LUFTZUG,

ABOUT



photo_Ooki Jingu



「INTERSECT BY LEXUS – TOKYO」、 “都市とつながり、人と人、人とクルマが交わる” というテーマのもと、LEXUS が考えるライフスタイルを体験できるグローバル規模のブランド活動発信拠点。幅広い分野で、LEXUS が考えるライフスタイルを発信しています。

- ・場所：東京都港区南青山 4-21-26
- ・営業時間：1F CAFÉ SHOP & GARAGE：9:00-23:00 2F BISTRO LOUNGE：11:00-23:00（不定休）
- ・オフィシャルサイト：www.intersect-by-lexus.com/tokyo



HARU stuck-on design; は、株式会社ニトムズが展開する「色を貼る」がコンセプトの貼ってはがせる空間装飾テープ。工業・医療・電子材料など、多岐の分野にわたる Nitto グループの技術が結晶し、心に響く色空間を創造する、自由なデザインツールとして2016年に誕生。人々の感性を刺激しながら、それぞれが思いのままに彩り、自由な空間づくりができるよう、独自の思想にもとづく8種類のカラーファミリーからなる豊富なカラー展開と、さまざまな目的や用途、使う場所に応じた質感や粘着性を変えた3種類の素材と2種のパターンファミリー、そして、プロフェッショナルな用途に応える多彩なサイズ構成が特徴。2017年に、レッド・ドット：プロダクトデザイン賞を受賞。デザインディレクションは、クリエイティブ・ユニット SPREAD。